200/300シリーズマネージドスイッチでの DSCP信頼モードによるQuality of Service(QoS)

目的

ネットワークパフォーマンスを最適化する一般的な方法は、Quality of Service(QoS)を使用 することです。カスタマイズされたQoS設定を使用して、ネットワーク内のトラフィックに 優先順位を付けることができます。優先順位の低いトラフィックは速度が低下し、優先順位 の高いトラフィックのスループットが向上します。200/300シリーズスマートスイッチは 4つのキューをサポートし、キュー4が最も高いプライオリティを持ちます。また、QoSに は2つの信頼できるモードがあります。Class of Service(CoS/802.1p)では、輻輳が原因でト ラフィックがスイッチにバッファリングされる際のデータパケットの優先順位を指定できま す。Differentiated Services Code Point(DSCP)では、パケットをDSCP値に基づいて検出し ます。

この記事では、200/300シリーズマネージドスイッチでDSCP信頼モードを使用してQoSを 設定する方法について説明します。

適用可能なデバイス

• SF/SG 200およびSF/SG 300シリーズマネージドスイッチ

[Software Version]

• 1.3.0.62

DSCP信頼モードの有効化

実行する必要がある最初のステップは、スイッチでDSCP信頼モードを有効にすることです 。

ステップ 1:Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service(QoS)>QoS Basic Mode > Global Settingsの順に選択します。Global Settingsページが開きます。

Global Settings	
Trust Mode:	C CoS/802.1p C DSCP
Override Ingress DSCP:	C CoS/802.1p-DSCP
DSCP Override Table	Apply Cancel

ステップ 2: Trust Modeフィールドで、DSCPをクリックしてDSCPを有効にします。

ステップ 3:着信パケットの元のDSCP値をDSCPオーバーライドテーブルの新しい値で上 書きするには、Override Ingress DSCPフィールドのEnableチェックボックスにチェックマ ークを入れます。

ステップ 4:DSCP Override Tableをクリックします。DSCP Override Tableウィンドウが 表示されます。

DSCP Ove	erride Table						
DSCP In	DSCP Out	DSCP In	DSCP Out	DSCP In	DSCP Out	DSCP In	DSCP Out
0	0 -	<mark>1</mark> 6	16 💌	32	32 🔻	48	48 💌
1	1 🔻	17	17 🔻	33	33 🔻	49	49 🔻
2	2 🔻	18	18 🔻	34	34 💌	50	50 🔻
3	3 🔻	19	19 🔻	35	35 💌	51	51 💌
4	4 💌	20	20 🔻	36	36 💌	52	52 💌
5	5 💌	21	21 🔻	37	37 💌	53	53 💌
6	6 💌	22	22 💌	38	38 💌	54	54 💌
7	7 💌	23	23 💌	39	39 💌	55	55 💌
8	8 💌	24	24 🔻	40	40 🔻	56	56 💌
9	9 🔻	25	25 💌	41	41 💌	57	57 💌
10	10 🔻	26	26 💌	42	42 💌	<mark>5</mark> 8	58 💌
11	11 💌	27	27 💌	43	43 💌	59	59 💌
12	12 🔻	28	28 💌	44	44 🔻	60	60 💌
13	13 🔻	29	29 🔻	45	45 💌	61	61 💌
14	14 🔻	30	30 🔻	46	46 💌	62	62 💌
15	15 💌	31	31 🔻	47	47 💌	63	63 💌
Apply	Clo	ose	Restore D	Defaults			

ステップ 5:DSCP In値ごとに、適切なドロップダウンリストからDSCP Out値を選択しま す。

手順 6 : [APPLY] をクリックします。

Global Settings	
Trust Mode:	 C CoS/802.1p DSCP C CoS/802.1p-DSCP
Override Ingress DSCP:	Enable
DSCP Override Table	Apply Cancel

手順7:Applyをクリックして、設定を保存します。

インターフェイスでのQoSのイネーブル/ディセーブル

DSCP信頼モードが正しく設定されたら、次の手順はQoSが適用されるインターフェイスを 選択することです。このセクションでは、インターフェイスでQoSを有効または無効にする 方法について説明します。

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service > QoS Basic Mode > Interface Settingsの順に選択します。Interface Settingsページが開きます。

Inte	Interface Settings						
QoS	Interface S	Setting Ta	able	Showing 1-20 of 20	All 🔻	per page	
Filte	r: Interface	Type eq	uals to Por	t 🔽 😡			
	Entry No.	Port	QoS State				
0	1	GE1	Enabled	22			
0	2	GE2	Enabled				
0	3	GE3	Enabled				
0	4	GE4	Enabled				
0	5	GE5	Enabled				
0	6	GE6	Enabled				
۲		GE7	Enabled				
0	8	GE8	Enabled				
0	9	GE9	Enabled				
0	10	GE10	Enabled				
0	11	GE11	Enabled				
0	12	GE12	Enabled				
0	13	GE13	Enabled				
0	14	GE14	Enabled				
0	15	GE15	Enabled				
0	16	GE16	Enabled				
0	17	GE17	Enabled				
0	18	GE18	Enabled				
0	19	GE19	Enabled				
0	20	GE20	Enabled				
	Copy Sett	ings	E	dit			

ステップ 2: Interface Type equals toドロップダウンリストから、インターフェイスタイプ としてPortまたはLAG(Link Aggregation Group)を選択し、Goをクリックします。LAGは、 個々のインターフェイスを1つの論理リンクに結合し、最大8つの物理リンクの集約帯域幅 を提供します。

ステップ3:有効/無効にするインターフェイスのオプションボタンをクリックします。

ステップ 4 : [Edit] をクリックします。Edit QoS Interface Settingsウィンドウが表示されます。

Interface:	
QoS State: 🔲 Enable	
Apply Close	

ステップ 5: QoS Stateフィールドで、Enableチェックボックスにチェックマークを入れて 、インターフェイスのQoSを有効にします。インターフェイスのQoSを無効にするには、 Enableチェックボックスのチェックマークを外します。

手順6: [APPLY] をクリックします。

複数のインターフェイスへのQoS設定の適用

このセクションでは、QoS設定を単一のインターフェイスまたは複数のインターフェイスに 適用する方法について説明します。

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service > QoS Basic Mode > Interface Settingsの順に選択します。Interface Settingsページが開きます。

Inte	rface Se	ttings	6					
Qo	QoS Interface Setting Table					1-20 of 20	All 🔻	per page
Filte	er: Interface	Type eq	uals to Port	Go				
	Entry No.	Port	QoS State					
0	1	GE1	Enabled					
0	2	GE2	Enabled					
0	3	GE3	Enabled					
0	4	GE4	Enabled					
0	5	GE5	Enabled					
0	6	GE6	Enabled					
۲	7	GE7	Disabled					
0	8	GE8	Enabled					
0	9	GE9	Enabled					
0	10	GE10	Enabled					
0	11	GE11	Enabled					
0	12	GE12	Enabled					
0	13	GE13	Enabled					
0	14	GE14	Enabled					
0	15	GE15	Enabled					
0	16	GE16	Enabled					
0	17	GE17	Enabled					
C	18	GE18	Enabled					
0	19	GE19	Enabled					
0	20	GE20	Enabled					
	Copy Sett	ings	Edit	t				

ステップ2:設定を複数のインターフェイスに適用するインターフェイスのオプションボタ ンをクリックします。

ステップ 3: Copy Settingsをクリックします。Copy Settingsウィンドウが表示されます。

Copy configuration from entry 7 (GE7)						
to: 8-15	(Example: 1,3,5-10 or: GE1,GE3-GE5)					
Apply	ose					

ステップ4: Toフィールドに、ステップ2で選択したインターフェイスの設定を適用するインターフェイスの範囲を入力します。インターフェイス番号またはインターフェイスの名前を入力として使用できます。1、3、5またはGE1、GE3、GE5などのカンマで区切って各インターフェイスを入力するか、1 ~ 5またはGE1 ~ GE5などの範囲のインターフェイスを入力できます。

ステップ5: Applyをクリックして、設定を保存します。

次の図は、設定されたインターフェイスの変更を示しています

Inte	Interface Settings						
Qos	S Interface S	Setting Ta	able	Showing 1-20 of 2	0 All 💌	per page	
Filte	er: Interface	Type eq	uals to Port	Go			
	Entry No.	Port	QoS State				
0	1	GE1	Enabled				
0	2	GE2	Enabled				
0	3	GE3	Enabled				
0	4	GE4	Enabled				
0	5	GE5	Enabled				
0	6	GE6	Enabled				
0	7	GE7	Disabled				
0	8	GE8	Disabled				
0	9	GE9	Disabled				
0	10	GE10	Disabled				
0	11	GE11	Disabled				
0	12	GE12	Disabled				
0	13	GE13	Disabled				
0	14	GE14	Disabled				
0	15	GE15	Disabled				
0	16	GE16	Enabled				
0	17	GE17	Enabled				
0	18	GE18	Enabled				
0	19	GE19	Enabled				
0	20	GE20	Enabled				
	Copy Sett	ings	Edit				

QoSキューの設定

インターフェイスでQoSを設定したら、次にトラフィックに適切に優先順位を付けるように QoSキューを設定します。このセクションでは、QoSキューの設定方法について説明します 。

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service > General > Queueの順に選択します。Queueページが開きます。

Queue 7	Fable			
Queue	Scheduling M	ethod		
	Strict Priority	WRR	WRR Weight	% of WRR Bandwidth
1	0	O	1	33.33
2	0	·	2	66.67
3	•	0	4	
	<u>e</u>	0	8	

ステップ2:プライオリティキューは4つあり、1が最低のプライオリティ、4が最高のプラ イオリティです。また、これらの優先順位を割り当てるスケジューリング方法は2つありま す。これらは、完全優先(Strict Priority)およびWRR(Weighted Round Robin)です。完全優先 では、プライオリティキューが最も高い発信トラフィックが最初に送信されますが、プライ オリティキューが低いトラフィックは、プライオリティキューが最も高いトラフィックの送 信後にのみ送信されます。一方、WRRでは、キューから送信されるパケットの数はキュー の重みに比例します。重みが大きいほど、より多くのフレームが送信されます。使用可能な スケジューリング方式のいずれかにプライオリティキューを割り当てるには、各優先度に対 して、使用可能なスケジューリング方式の適切なオプションボタンをクリックします。

ステップ 3:手順2でプライオリティキューをWRRに割り当てた場合は、プライオリティご とに重みを指定する必要があります。これを行うには、WRR Weightフィールドに重みを入 力します。

ステップ4: Applyをクリックして、設定を保存します。

DSCPをキューにマップ

このセクションでは、DSCPを出力キューにマッピングする方法について説明します。

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service > General > DSCP to Queueの順に選択します。DSCP to Queueページが開きます。

DSCP to Queue								
DSCP to Queue Table								
Ingress DSCP	Output Queue	Ingress DSCP	Output Queue	Ingress DSCP	Output Queue	Ingress DSCP	Output Queue	
0 (BE)	1 -	16 (CS2)	2 💌	32 (CS4)	3 🔻	48 (CS6)	3 -	
1	1 -	17	2 -	33	3 -	49	3 -	
2	1 💌	18 (AF21)	2 💌	34 (AF41)	3 🕶	50	3 🗸	
3	1 💌	19	2 💌	35	3 🕶	51	3 💌	
4	1 -	20 (AF22)	2 💌	36 (AF42)	3 🔻	52	3 🗸	
5	1 💌	21	2 💌	37	3 💌	53	3 🗸	
6	1 💌	22 (AF23)	2 💌	38 (AF43)	3 💌	54	3 💌	
7	1 💌	23	2 💌	39	3 🕶	55	3 🗸	
8 (CS1)	1 💌	24 (CS3)	3 🗸	40 (CS5)	4 💌	56 (CS7)	3 -	
9	1 💌	25	3 💌	41	4 💌	57	3 💌	
10 (AF11)	1 💌	26 (AF31)	3 💌	42	4 💌	58	3 💌	
11	1 -	27	3 🗸	43	4 💌	59	3 🗸	
12 (AF12)	1 💌	28 (AF32)	3 💌	44	4 💌	60	3 💌	
13	1 💌	29	3 💌	45	4 💌	61	3 💌	
14 (AF13)	1 💌	30 (AF33)	3 🔻	46 (EF)	4 💌	62	3 🗸	
15	1 -	31	3 🗸	47	4 💌	63	3 -	
Apply Cancel Restore Defaults								
Queue 1 has the l	Queue 1 has the lowest priority, queue 4 has the highest priority.							

ステップ2:各入力DSCP値に対して、マッピングする出力キューを出力キュードロップダウンリストから選択します。

ステップ3: Applyをクリックして、設定を保存します。

ステップ4:(オプション)出力キューの値をデフォルトに戻すには、Restore Defaultsをク リックします。

帯域幅の設定

このセクションでは、インターフェイスの帯域幅を設定する方法について説明します。

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service > General > Bandwidthの順に選択します。Bandwidthページが開きます。

Bandwidth									
Ban	Bandwidth Table Showing 1-20 of 20 All 💌 per page								
Filte	Filter: Interface Type equals to Port Go								
	Entry No.	Interface	Ingress Ra	ate Limit		Egress Sh	aping Rates		
			Status	Rate Limit (KBits/sec)	%	Status	CIR (KBits/sec)	CBS (Bytes)	
0	1	GE1	Disabled			Disabled			
0	2	GE2	Disabled			Disabled			
0	3	GE3	Disabled			Disabled			
۲		GE4	Disabled			Disabled			
0	5	GE5	Disabled			Disabled			
0	6	GE6	Disabled			Disabled			
0	7	GE7	Disabled			Disabled			
0	8	GE8	Disabled			Disabled			
0	9	GE9	Disabled			Disabled			
0	10	GE10	Disabled			Disabled			
0	11	GE11	Disabled			Disabled			
0	12	GE12	Disabled			Disabled			
0	13	GE13	Disabled			Disabled			
0	14	GE14	Disabled			Disabled			
0	15	GE15	Disabled			Disabled			
0	16	GE16	Disabled			Disabled			
0	17	GE17	Disabled			Disabled			
0	18	GE18	Disabled			Disabled			
0	19	GE19	Disabled			Disabled			
0	20	GE20	Disabled			Disabled			
	Copy Set	ings	Edit.						

ステップ 2: Filter: Interface Type equals toフィールドで、ドロップダウンリストからイン ターフェイスタイプとしてPortまたはLAGを選択します。

ステップ 3 : [Go] をクリックします。このページには、ステップ2で選択したインターフェ イスタイプが表示されます。

ステップ 4 : 帯域幅プロパティを編集するインターフェイスのオプションボタンをクリック します。

ステップ 5: [Edit] をクリックします。Edit Bandwidthウィンドウが表示されます。

Interface:	Port GE4	
Ingress Rate Limit:	Enable	
Ingress Rate Limit:	1000	KBits/sec. (Range: 100 - 1000000, Default 100)
Egress Shaping Rate:	Enable	
Committed Information Rate (CIR):	74	KBits/sec. (Range: 64 - 1000000, Default: 64)
Committed Burst Size (CBS):	5000	Bytes (Range: 4096 - 16762902, Default 128000)
Apply Close		

手順 6:入力レート制限を有効にするには、Ingress Rate Limitチェックボックスにチェック マークを付けます。このフィールドは、インターフェイスがポートに設定されている場合に のみ使用できます。

手順 7:Ingress Rate Limitフィールドに、インターフェイスで許可される帯域幅の最大量を 入力します。このフィールドは、インターフェイスがポートに設定されている場合にのみ使 用できます。

ステップ 8:出力シェーピングレートをイネーブルにするには、Egress Shaping Rateチェ ックボックスにチェックマークを付けます。

ステップ 9: Committed Information Rate(CIR;認定情報レート)フィールドに、インター フェイスで出力できる最大帯域幅を入力します。

ステップ 10: Committed Burst Size(CBS;認定バーストサイズ)フィールドに、各出力 インターフェイスのデータの最大バーストサイズを入力します。

ステップ 11Applyをクリックして、設定を保存します。

ステップ 12一部の該当するデバイスでは、Edit BandwidthウィンドウがIngress Committed Burst Sizeオプションとともに表示されます。 このフィールドは、インターフェイスがポー トに設定されている場合にのみ使用できます。

Interface:	Port GE4	LAG 1 🗘
Ingress Rate Limit:	Enable	
Ingress Rate Limit:	1000	KBits/sec (Range: 100 - 1000000, Default: 100)
Ingress Committed Burst Size (CBS):	10000	Bytes (Range: 3000 - 19173960, Default: 128000)
Egress Shaping Rate:	Enable	
Committed Information Rate (CIR):	74	KBits/sec (Range: 64 - 1000000, Default: 64)
Egress Committed Burst Size (CBS):	5000	Bytes (Range: 4096 - 16762902, Default: 128000)
Apply Close		

ステップ 13入力レート制限と入力認定バーストサイズ(CBS)を有効にするには、Ingress Rate Limitチェックボックスにチェックマークを付けます。このフィールドは、インターフ ェイスがポートに設定されている場合にのみ使用できます。

ステップ 14: Ingress Committed Burst Sizeオプションで、インターフェイスで許可される 帯域幅の最大量を入力します。このオプションは、許可された制限を超えてデータ量が一時 的に増加した場合に機能します。このフィールドは、インターフェイスがポートの場合にの み使用できます。

ステップ15:手順6~11を繰り返します。

複数のインターフェイスへの帯域幅設定の適用

このセクションでは、1つのインターフェイスの帯域幅設定を複数のインターフェイスに適用する方法について説明します。

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service > General > Bandwidthの順に選択します。Bandwidthページが開きます。

Ban	Bandwidth												
Ban	dwidth Tabl	е				Show	ving 1-20 of 20 A	II 💌 per page					
Filte	r. Interface	Type equa	is to Port	Go									
	Entry No.	Interface	Ingress Ra	ate Limit		Egress Sh	aping Rates						
			Status	Rate Limit (KBits/sec)	%	Status	CIR (KBits/sec)	CBS (Bytes)					
0	1	GE1	Disabled			Disabled							
0	2	GE2	Disabled			Disabled							
0	3	GE3	Disabled			Disabled							
•	4	GE4	Enabled	100	0.01	Enabled	64	128000					
0	5	GE5	Disabled			Disabled							
0	6	GE6	Disabled			Disabled							
0	7	GE7	Disabled			Disabled							
0	8	GE8	Disabled			Disabled							
0	9	GE9	Disabled			Disabled							
0	10	GE10	Disabled			Disabled							
0	11	GE11	Disabled			Disabled							
0	12	GE12	Disabled			Disabled							
0	13	GE13	Disabled			Disabled							
0	14	GE14	Disabled			Disabled							
0	15	GE15	Disabled			Disabled							
0	16	GE16	Disabled			Disabled							
0	17	GE17	Disabled			Disabled							
0	18	GE18	Disabled			Disabled							
0	19	GE19	Disabled			Disabled							
0	20	GE20	Disabled			Disabled							
	Copy Set	ings	Edit										

ステップ 2:設定を複数のインターフェイスに適用するインターフェイスのオプションボタ ンをクリックします。

ステップ 3: Copy Settingsをクリックします。Copy Settingsウィンドウが表示されます。

Copy configuration from en	try 4 (GE4)
to: 5-10	(Example: 1,3,5-10 or: GE1,GE3-GE5)
Apply Close	

ステップ4: Toフィールドに、ステップ2で選択したインターフェイスの設定を適用するインターフェイスの範囲を入力します。インターフェイス番号またはインターフェイスの名前を入力として使用できます。1、3、5またはGE1、GE3、GE5などのカンマで区切って各インターフェイスを入力するか、1 ~ 5またはGE1 ~ GE5などの範囲のインターフェイスを入力できます。

ステップ 5: Applyをクリックして、設定を保存します。

次の図は、設定後の変更を示しています。

Ban	dwidth							
Ban	dwidth Tabl	e				Show	ving 1-20 of 20 A	per page
Filte	r. Interface	Type equa	is to Port	Go				
	Entry No.	Interface	Ingress Ra	ate Limit		Egress Sh	aping Rates	
			Status	Rate Limit (KBits/sec)	%	Status	CIR (KBits/sec)	CBS (Bytes)
0	1	GE1	Disabled			Disabled		
0	2	GE2	Disabled			Disabled		
0	3	GE3	Disabled			Disabled		
0	4	GE4	Enabled	100	0.01	Enabled	64	128000
0	5	GE5	Enabled	100	0.01	Enabled	64	128000
0	6	GE6	Enabled	100	0.01	Enabled	64	128000
0	7	GE7	Enabled	100	0.01	Enabled	64	128000
0	8	GE8	Enabled	100	0.01	Enabled	64	128000
0	9	GE9	Enabled	100	0.01	Enabled	64	128000
0	10	GE10	Enabled	100	0.01	Enabled	64	128000
0	11	GE11	Disabled			Disabled		
0	12	GE12	Disabled			Disabled		
0	13	GE13	Disabled			Disabled		
0	14	GE14	Disabled			Disabled		
0	15	GE15	Disabled			Disabled		
0	16	GE16	Disabled			Disabled		
0	17	GE17	Disabled			Disabled		
0	18	GE18	Disabled			Disabled		
0	19	GE19	Disabled			Disabled		
0	20	GE20	Disabled			Disabled		
	Copy Set	lings	Edit					

キューごとの出力シェーピング

このセクションでは、キューごとに出力シェーピングを設定する方法について説明します。 キュー単位の出力シェーピングは、キュー単位で、単一インターフェイスの出力フレームの ステップ 1:Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service > General > Egress shaping per Queueの順に選択します。Egress Shaping Per Queueページが開きます。

Egr	ess Sha	ping Per	r Queue											
Egr	ess Shaping	Per Queue	e Table							St	nowing 1	1-20 of 20	All 💌	per page
Filte	er: Interface	Type equal	Is to Port -	G										
	Entry No.	Interface	Queue 1 Eg	Queue 1 Egress Shaping		Queue 2 Eg	press SI	haping	Queue 3 Eg	ress St	naping	Queue 4 E	gress S	haping
			Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS
C	1	GE1	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	2	GE2	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	3	GE3	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	4	GE4	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	5	GE5	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
С	6	GE6	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	7	GE7	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
С	8	GE8	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	9	GE9	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	10	GE10	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	11	GE11	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
۲			Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	13	GE13	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	14	GE14	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	15	GE15	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
С	16	GE16	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	17	GE17	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
С	18	GE18	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	19	GE19	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	20	GE20	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
	Copy Sett	ings	Edit											

ステップ 2: Filter: Interface Type equals toフィールドで、ドロップダウンリストからイン ターフェイスタイプとしてPortまたはLAGを選択します。

ステップ 3 : [Go] をクリックします。このページには、ステップ2で選択したインターフェ イスタイプが表示されます。

ステップ4:編集するインターフェイスのオプションボタンをクリックします。

ステップ 5 : [Edit] をクリックします。Edit Egress Shaping Per Queueウィンドウが表示されます。

Interface:	Port GE12	O LAG 1
Queue 1:	Enable	
Committed Information Rate (CIR):	128	(Range: 64 - 1000000)
Committed Burst Size (CBS):	4096	(Range: 4096 - 16762902)
Queue 2:	Enable	
Committed Information Rate (CIR):	256	(Range: 64 - 1000000)
Scommitted Burst Size (CBS):	8092	(Range: 4096 - 16762902)
Queue 3:	Enable	
Committed Information Rate (CIR):	64	(Range: 64 - 1000000)
Committed Burst Size (CBS):	4096	(Range: 4096 - 16762902)
Queue 4:	Enable	
Committed Information Rate (CIR):	512	(Range: 64 - 1000000)
Committed Burst Size (CBS):	16000	(Range: 4096 - 16762902)

ステップ6:キュー1の出力シェーピングを有効にするために、Queue 1フィールドで Enableチェックボックスにチェックマークを入れます。

手順 7: Committed Information Rate (CIR;認定情報レート)に、最大レートを入力します。CIRは、インターフェイスで送信できるデータの平均最大量です。

ステップ 8 : Committed Burst Size(CBS;認定バーストサイズ)に、最大バーストサイズ を入力します。CBSは、送信できるデータの最大バーストです。

ステップ9:残りのキュー2、3、および4にステップ6~8を適用します。

ステップ10: Applyをクリックして、設定を保存します。

Egr	ess Shaping	Per Queue	e Table							S	howing	1-20 of 20	All 💌	per page
Filte	er. Interface	Type equa	Is to Port	G										
	Entry No.	Interface	Queue 1 Egress Shaping		Queue 2 Eg	gress Si	haping	Queue 3 Eg	gress S	haping	Queue 4 E	gress s	Shaping	
			Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS
0	1	GE1	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	2	GE2	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	3	GE3	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C.	4	GE4	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	5	GE5	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	6	GE6	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	7	GE7	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	8	GE8	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	9	GE9	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	10	GE10	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C I	11	GE11	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
•														
0	13	GE13	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	14	GE14	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	15	GE15	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
Ċ.	16	GE16	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	17	GE17	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	18	GE18	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	19	GE19	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	20	GE20	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		

キューごとの出力シェーピングを複数のインターフェイスに適用する

このセクションでは、1つのインターフェイスの出力シェーピング設定を複数のインターフェイスに適用する方法について説明します。

ステップ 1:Web設定ユーティリティにログインし、Quality of Service > General > Egress shaping per Queueの順に選択します。Egress Shaping Per Queueページが開きます。

Egr	ess Shar	ping Per	r Queue											
Egr	ess Shaping	Per Queu	e Table							S	howing	1-20 of 20	All 💌	per page
Filte	r. Interface	Type equa	Is to Port	G	•									
	Entry No.	Interface	Queue 1 Eg	ress S	haping	Queue 2 Eg	Queue 2 Egress Shaping			gress S	haping	Queue 4 E	gress s	Shaping
			Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS
0	1	GE1	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	2	GE2	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	3	GE3	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	4	GE4	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	5	GE5	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	6	GE6	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	7	GE7	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
С	8	GE8	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	9	GE9	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	10	GE10	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	11	GE11	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
۲														
0	13	GE13	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	14	GE14	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	15	GE15	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	16	GE16	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	17	GE17	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	18	GE18	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	19	GE19	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	20	GE20	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
	Copy Sett	ings	Edit											

ステップ2:設定を複数のインターフェイスに適用するインターフェイスのオプションボタ ンをクリックします。

ステップ3: Copy Settingsをクリックします。Copy Settingsウィンドウが表示されます。

Copy configuration from er	ntry 12 (GE12)
to: 13-19	(Example: 1,3,5-10 or: GE1,GE3-GE5)
Apply Close	

ステップ4: Toフィールドに、ステップ2で選択したインターフェイスの設定を適用するインターフェイスの範囲を入力します。インターフェイス番号またはインターフェイスの名前を入力として使用できます。1、3、5またはGE1、GE3、GE5のようにカンマで区切って各インターフェイスを入力するか、1 ~ 5またはGE1 ~ GE5のようにインターフェイスの範囲を入力できます。

ステップ 5:Applyをクリックして、設定を保存します。

次の図は、設定後の変更を示しています。

Egr	ess Shaping	Per Queue	e Table							SI	howing 1	1-20 of 20	All 🔻	per page
Filte	r. Interface	Type equal	is to Port	G										
	Entry No.	Interface	Queue 1 Eg	press S	haping	Queue 2 Eg	gress S	haping	Queue 3 Eg	gress S	haping	Queue 4 I	Egress	Shaping
			Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS	Status	CIR	CBS
С	1	GE1	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
С	2	GE2	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	3	GE3	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	4	GE4	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	5	GE5	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	6	GE6	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	7	GE7	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	8	GE8	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	9	GE9	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	10	GE10	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
C	11	GE11	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		
0	12	GE12	Enabled	128	4096	Enabled	256	8092	Enabled	64	4096	Enabled	512	16000
C	13	GE13	Enabled	128	4096	Enabled	256	8092	Enabled	64	4096	Enabled	512	16000
0	14	GE14	Enabled	128	4096	Enabled	256	8092	Enabled	64	4096	Enabled	512	16000
0	15	GE15	Enabled	128	4096	Enabled	256	8092	Enabled	64	4096	Enabled	512	16000
C	16	GE16	Enabled	128	4096	Enabled	256	8092	Enabled	64	4096	Enabled	512	16000
C	17	GE17	Enabled	128	4096	Enabled	256	8092	Enabled	64	4096	Enabled	512	16000
С	18	GE18	Enabled	128	4096	Enabled	256	8092	Enabled	64	4096	Enabled	512	16000
С	19	GE19	Enabled	128	4096	Enabled	256	8092	Enabled	64	4096	Enabled	512	16000
0	20	GE20	Disabled			Disabled			Disabled			Disabled		

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人に よる翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっ ても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性につ いて法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照する ことを推奨します。